

3月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の3月補正については、緊急に対応が必要な事業を計上することを基本としつつ、平成22年度に実施している各事業費の確定に伴う予算の減額等を行った。

2 一般会計補正予算（第6号）の概要

（1）補正予算の規模

歳入・歳出とも上記の考え方にに基づき計上した。

この結果、補正額 412,321 千円を減額し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 29,355,797 千円となった。

（2）主な事業

緊急課題への対応

* 地方路線バス交通対策事業補助金	（P8）	33,306 千円
障がい者自立支援給付事業	（P8）	61,427 千円
* 地域商業活性化事業費補助金	（P8）	367 千円

* は新規事業

【参考】市有建物等維持補修基金の状況

（単位：千円）

H21末残高	積立額			取崩額			H22末残高 見込み
	補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
182,522	69	144,884	144,953	0	0	0	327,475

3 特別会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計（補正第4号）

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 219,871 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 7,402,664 千円となった。

介護保険特別会計（補正第4号）

今後の保険給付費の見込額の措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 87,185 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 4,466,541 千円となった。

育英資金貸付特別会計（補正第1号）

貸付額の確定による予算の整理を行うもので、補正額 252 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 72,704 千円となった。

簡易水道事業特別会計（補正第2号）

建設工事の増に伴う予算措置及び事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 88 千円を増額し、補正後の歳入歳出総額が 139,276 千円となった。

亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計（補正第2号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 3,223 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 25,282 千円となった。

農業集落排水事業特別会計（補正第4号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 1,028 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 171,044 千円となった。

太田財産区特別会計（補正第1号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 327 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 1,300 千円となった。

後期高齢者医療特別会計（補正第3号）

事業執行による予算の整理を行うもので、補正額 31,075 千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が 627,222 千円となった。

水道事業会計（補正第2号）

収益的収支においては、収益的収入で給水収益の増、収益的支出で減価償却費の減などにより 14,513 千円を減額し、補正後の支出総額が 841,051 千円となった。

資本的支出は、配水設備費の減などにより 49,436 千円を減額し、補正後の支出総額が 498,293 千円となった。

病院事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で医業収益などの増、収益的支出で材料費などの増により 123,243 千円を増額し、補正後の支出総額が 4,529,467 千円となった。

資本的支出は、建物建設費などで減するものの器械備品購入費の増により 5,461 千円を増額し、補正後の支出総額が 663,118 千円となった。

工業用水道事業会計（補正第2号）

収益的収支においては、収益的収入で固定資産売却益の増、収益的支出で資産減耗費の増などにより、40,919 千円を増額し、補正後の支出総額が 377,319 千円となった。

資本的支出は、改良工事費の減などにより、1,950 千円を減額し、補正後の支出総額が 63,148 千円となった。

下水道事業会計（補正第3号）

収益的収支においては、収益的収入で他会計負担金の増、収益的支出で維持管理費の減及び資産減耗費の増などにより、5,694 千円を増額し、補正後の支出総額が 1,291,640 千円となった。

資本的支出は、管渠整備費の減などにより、9,347 千円を減額し、補正後の支出総額が 1,328,847 千円となった。